

地域密着型金融の取組事例について

タイトル 6次産業化への取組

JA名 JAたむら（福島県）

1 動機 (経緯)	当JA管内では、東京電力第一原子力発電所の事故に伴う農産物の風評被害に加え、景気低迷に伴う個人所得の減少により消費が弱まり、商工業者の経営も厳しい状況が続いており、地域全体に活気がありません。 このような状況を打開するため、地域の「農商工」が連携することにより、それぞれの「コアコンピタンス」を結集し新たな「地域特産品」の開発と「差別化」及び「ブランド化」を推進して地域の活性化を目指す「6次化実践塾」を平成23年11月に発足いたしました。
2 概要	当JAが事務局となり、管内の農業関係者、商工業者等の連携強化および起業に結びつけるための事業を実施します。 福島大学とも連携し、下記の起業に必要な知識、経験に関する体系的な研修を実施します。 農商工関連ビジネス研究講座 加工場視察 ビジネスプランの相互検討 アンケート調査（市場調査）
3 成果 (効果)	平成23年度は具体的な商品開発にまでには至りませんでした。本事業の実施により、塾生の強い連携が生まれました。
4 今後の 予定（課題）	6次化実践塾の取組みを継続することにより、商品開発から販路開拓までをサポートし、田村の地域経済の活性化に取組んでいく予定です。

< 6次化商品開発・販売実践塾チラシ >

6次化商品開発・販売実践塾 受講料無料

受講生募集

福島大学と連携し、田村地域の資源を活用しながら、「たむらブランド」、「6次化商品」を生み出すことを目的としたセミナーを開催し、6次化の必要性・経営的考え方を学び、仲間作りの支援を行ってまいります。

多彩な講師陣

西川 有樹氏
 藤田 純彦氏
 安田 豊典氏

日程 平成23年 11月25日(金)～平成24年 2月17日(金) (全4回)

場所 JAたむら本店 **定員** 30名

対象 田村地域において活動する「たむらブランド」、「6次化商品」を作り開発・実践する意欲のある方
※年齢は問いません。

応募要項

応募期間 平成23年 11月17日(木)～11月22日(火)

募集方法 本チラシを印刷し、下記URLよりダウンロードした「平成23年度 6次化商品開発・販売実践塾応募要項」に必要事項を記入の上、平成23年11月22日(火)までCPA事務局へお送りください。

申し込みの窓口 応募用紙に必要事項を記入

応募締切 11月22日(火)

入塾式 11月25日(金)

受講料 受講料は無料です。

〒963-4310 福島県田村郡田村町字西町1-10-10
TEL:0247-652-6182 FAX:0247-652-4484